

2010 年 6 月 25 日

第 66 号

発行：日本臨床検査技師連盟

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇全国比例は民主党へ！
- ◇民主党内に「医療技術者議員連盟」を設立へ！
- ◇民主党訪問

全国比例は民主党へ！

それぞれ都道府県技師会選挙区も民主党へ！

参議院議員選挙への取り組み！

平成 22 年 2 月 26 日の小沢一郎前幹事長との面談、平成 22 年 3 月 15 日の長妻昭厚生労働大臣との面談を踏まえ、当政治連盟では、民主党支持を鮮明にし、7 月の参議院議員選挙における民主党への協力を約束いたしました。

それに伴い、以前に、民主党から、参議院比例代表選挙（全国区）には、日臨技の会員でもある「はたともこ」を応援していただきたいという依頼が医療技術者 7 団体にありましたが、その後、民主党の選挙情勢の厳しさを踏まえ、「はたともこ」さんが、前回の選挙で現在次点に位置するため、今回は出馬を断念し、3 年後の参議院比例代表選挙に出馬する予定となりました。

従って、参議院議員比例選挙（全国区）は、政党としては、民主党を支持するが、候補者に関しては、各医療技術者団体毎に選出した候補者を個別に応援することといたしました。また、参議院選挙区（地方区）では、今後、医療技術者 7 団体の要望を実現していただくためご尽力いただける議員、医療技術者を含めたチーム医療の推進にご理解をいただける今回改選議員に対して、川内博史議員と相談の上、積極的に選挙応援をしていきたいと、医療技術者 7 団体と検討しているところであります。

その過程で、当連盟としては、参議院選挙区（地方区）で 3 人の候補者（下記参照）を応援することといたしました。宮城県選出の、医師であり、民主党の参院政審会長である櫻井充参議院議員、大分県選出の足立信也厚生労働大臣政務官、さらに連盟の窓口議員となっている川内博史衆議院議員のお膝元から柿内弘一郎新人候補です。この 3 人を医療技術者団体とともに、当技師連盟としても、積極的に応援したいと考えております。特に、足立信也議員については、民主党が野党時代に、臨床検査技師の業務に関して理解ある発言をしていただいておりますことは、会員の皆様の周知のところと存じます。

その他、地方区に関しては、民主党からの応援要請があれば、随時応援体制を整えていきたいと考えておりますので、今後、宮城県・大分県のみならず、他の都道府県の技師会においても、ご協力の程お願い申し上げます。

（文責：小沼利光）



足立信也

民主党 大分市 S32 年 6 月 5 日生まれ
厚生労働大臣政務官、厚生労働委員、
大分県連代表代行、
元筑波大学助教授、医学博士、筑波大



桜井 充

民主党 仙台市
昭和 31 年 5 月 12 日生
予算委員会、経済産業
委員会、民主党参議院
政審会長、岩手病院第
2 内科医長 東北大院



柿内弘一郎

民主党 鹿児島市
昭和 54 年 4 月 1 日生
鹿児島県選挙区第一総
支部代表 弁護士
中央大学

民主党内に「医療技術者議員連盟」を設立へ！

先に、平成 22 年 5 月を目途に、医療技術者 7 団体（会員総数 16 万 7 千人）の要望事項実現のため、(社)日本臨床衛生検査技師会を中心として、民主党内に「医療技術者議員連盟」を設立したい旨をご報告いたしました。

その後、民主党を取り巻く政治状況の変化に伴い、設立が遅れていましたが、医療・介護の充実による雇用拡大を政策として打ち出した、菅直人総理を中心とした新政権が発足したのを機に、この間、医療 7 団体のために民主党内でご尽力いただいた、川内博史衆議院議員（国土交通委員長）を座長とする、民主党の厚生労働委員会を中心とした、40～50 名程度の民主党議員による、「医療技術者議員連盟」を設立したいと考えています。議員連盟の発会は、参議院議員選挙終了後の臨時国会中（平成 22 年 8 月中）を目途にし、その為の準備会を、川内博史議員を中心に、通常国会中（平成 22 年 6 月 17 日まで）に開催することをご報告します。

高田鉄也新会長、才藤純一渉外担当副会長とともに民主党を訪問 国土交通委員長川内博史衆議院議員と対談

去る 5 月 25 日、国土交通委員長室にて昼食を交えながら対談、席上、川内博史議員は日本臨床衛生検査技師会を始めとする医療技術者団体の要望を真摯に受けとめ最善の努力を行うことを表明。小沢前幹事長も固い約束をしたこともあり、任期中には必ず実現する決意であるとなりました。ついては近日中に議連準備会を通じ早期議連起ち上げを目指したいとしました。

これに対し高田会長は、予てより民主党にお願いしている当会の要望事項については速やかに対処願いたいとし、今後とも「医行為」並びに「医療行為」との狭間で臨床検査技師が翻弄されないよう対策を講じたいとしました。また、我々の政治連盟である日本臨床検査技師連盟がしっかり支えていただきますとしました。

